

第3次 知立市男女共同参画プラン指標

基本目標	検証指標	策定時 (2017年度末)	中間評価 (2023年度)	令和7年度末 (2025年度末)	目標値 (2028年度末)
Ⅰ 男女共同参画意識の促進	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という固定的な性別役割分担意識に反対する（「どちらかといえば反対」を含む）人の割合 【市民調査より】	38.8%	61.1%	—	増加
	男女の地位の平等感 「社会全体として」男女平等であると感じる人の割合 【市民調査より】	15.1%	10.3%	—	30.0%
Ⅱ あらゆる分野における男女共同参画の促進	男女の地位の平等感 「職場」で平等であると答える人の割合 【市民調査より】	18.3%	21.1%	—	30.0%
	市職員の管理職に占める女性の割合	26.4% (2018.4.1現在)	33.3% (2023.4.1現在)	34.1% (2026.4.1現在)	30%以上
	校長・教頭職への女性職員の占める割合	20.0%	20.0%	20.0%	増加
	市の審議会等に占める女性委員の割合	25.5% (2018.4.1現在)	28.4% (2023.4.1現在)	30.6% (2025.4.1現在)	40%以上 60%以下
	女性委員がいる審議会等の割合	84.6% (2018.4.1現在)	89.1% (2023.4.1現在)	84.1% (2025.4.1現在)	90%
	市内の「あいち女性輝きカンパニー」認証企業数	4社 (2018.10未現在)	10社 (2023.4.1現在)	15社 (2026.4.1現在)	増加
Ⅲ 働き方改革と男女共同参画を推進する環境の整備	市内における女性の防災士取得者数	6人 (2018.4.1現在)	17人 (2023.4.1現在)	47人 (2025.5.1現在)	30人
	「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っている人の割合 【市民調査より】	38.2%	61.8%	—	増加
	市男性職員の育児休業取得者数の割合	0%	44.40%	90.9%	30%以上
	市男性職員の配偶者出産休暇・育児参加のための休暇取得日数	2.8日	6.1日	6.3日	5日以上
	パパママクラス参加延べ人数	134人	236人	296人	300人
Ⅳ 健康で安心してくらせる環境の整備	市内のファミリー・フレンドリー企業登録数	5社 (H30.10未現在)	11社 (2023.9未現在)	11社 (2026.4.1現在)	増加
	乳がん検診受診率（2年に1回受診率）40歳以上	17.0%	20.2%	21.8%	50%
	子宮がん検診受診率（2年に1回受診率）20歳以上	26.3%	23.1%	23.4%	50%
Ⅴ 男女間のあらゆる暴力の根絶	特定健診受診率	43.0%	38.3%	40.8%	60%
	DVに関する相談窓口を知っている人の割合 【市民調査より】	28.1%	43.4%	—	80%
	DVに関する相談窓口を知っている人の割合 【中学生調査より】	6.0%	7.5%	—	80%
	DVという言葉を知っている人の割合 【中学生調調査より】	44.2%	50.7%	—	80%